

丹波中学校だより



清流の辺

せい

りゅう

ほとり



「再出発に向かって」！

山が緑に萌え盛り、自然界に大きなエネルギーを発しているようです。そして、我々チーム丹波中も、再出発に向かって、一歩ずつ歩み始めています。

さて、新型コロナウイルス感染拡大を受け、緊急事態宣言が発令されています。日本中が、世界中が、大きく揺れています。全世界が、経済危機、医療崩壊、働くこと、心身のストレス等々、これまでに経験したことのない大きな不安を抱えています。そして、学校現場も、先行きが不透明なままあらゆることに不安感を覚える「予期不安」に陥っています。私にも私の家族にも、似た感覚があります。しかし、我慢が必要です。「自他の命を大切に！」これが結論です。

《お願い》



例年であれば、修学旅行や校外学習を終え、いよいよ総体に向けて部活動が盛んになるころです。また、種まきや舞茸の植え込みを通して、多くの地域の皆様とともに活動を展開しているころです。さらには、生徒会は、活動方針を確立し、様々な取組を進める中で、清流祭に向けた準備にも着手するころです。しかし、そのすべてがとん挫しています。諸行事の延期や中止については、各種の通知で確認してください。また、週2回の家庭訪問において、各担任に直接確認してください。また、今後の予定については、詳細が確定次第、丁寧に連絡していきます。何卒ご理解とご協力をお願いします。

《明るいニュースを募集します！》

こんな時だからこそ、明るいニュースが必要です。身近にあった明るいニュースを募集します。写真でも文章でも、何でも結構です。丹波中校長：清水（88-0254）まで連絡をください。

★昨年秋に、保育所と中学校の子どもたちが、小麦の種をまきました。立派に育ち、初穂が確認されました。初夏には、収穫です。粉にして、パンかな、うどんかな、ピザかな。今からワクワクです。



★オンライン（遠隔）授業の導入に向けて、準備を進めています。生徒たちの安心と学力の保証は、学校に与えられた大きな使命です。全力をあげているところです。

★今川峠にカモシカ現れる。天然記念物であるカモシカを、頻繁に見ることができる丹波山村は、すてきです。自然あふれる丹波山村です。



★鶴田知宏くん(2年)、佳宏くん(1年)が、再び丹波中の一員となります。どうぞよろしくお祈りします。



再出発に向けて！（一步上の言葉の使い手をめざそう！）

学年及び学級経営案が提出されました。学級という集団(社会)の出発にあたって、指導者の明確なビジョンが示されました。保護者も納得だと思います。生徒たちの真剣な眼差しが、目に浮かびます。先生方の思いが、しっかりと伝わってきます。あれほどまでに準備した4月の出発が、ここまですれ込みましたが、さすが丹波中の先生方です。

さて、各々の学級経営案に共通する部分を3点に絞って抽出してみます。共有しましょう。

- ① 明らかに、学校教育目標「**ふるさとを愛し、ふるさとから学び、ふるさとを創造する生徒の育成**」に向かっているということ。（「良い学校をつくるのは、よい学級」：特別支援学級経営案より）
- ② 学級の指導目標は明確になっているが、学級目標は未定だということ。つまり、**生徒の考えを大切にし、生徒が主体となった目標設定が企画されている**ということ。
- ③ 各学年ともに、**言葉（ことば）**についての指導を明確にしているということ
それぞれの学年の経営案を少しのぞいてみましょう。

1 学年：指導目標『全員が楽しく毎日通うことのできる環境/互いに認め合うことのできる学年』

誰一人欠けることのない学年。そして、「楽しい」とは、おもしろおかしいことを指すのではなく、時には自分の主張を伝え、時には相手のことを考えた言動を心掛け……。意見交換の場を多く設ける。

2 学年：指導目標『目的意識をしっかりとち、何事も前向きに努力し、さらなる高みを目指せる学級』

学習生活両面において、何事もじっくり考え、自分の意見を自らのことばで伝える集団を育てる。諸活動に対して、計画的に取り組む力を育てる。3年生を支え、1年生をリードする学年。

3 学年：『最高学年としての自覚と責任をもち、思いやりの心で支え合い、社会性を身につける』

「言葉にすれば、実現する」それぞれが一步上へ。あいさつや言葉遣い、人格を見つめる言葉がけ、どんな場面でも温かい言葉がけ。そして、困難に立ち向かい、粘り強く努力できる学級をめざす。

言葉（ことば）の大切さに目を向け、**我々教職員が、一步上の言葉の使い手をめざそう！**

大ピンチであるが、志を忘れずに、一步上の自分、一步上の丹波中をめざそう！

★最後に、偉人の言葉を紹介します。

○夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。〈吉田松陰〉

○どんなに勉強し、勤勉であっても、上手くいかないこともある。これは機がまだ熟していないからであるから、ますます自らを鼓舞して耐えなければならない。〈渋沢栄一〉

○壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。だから、壁がある時はチャンスだと思っている。〈イチロー〉

○万策尽きたと思うな。自ら断崖絶壁の淵にたて。その時はじめて新たなる風は必ず吹く。〈松下幸之助〉

○人を信じよ、しかし、その百倍も自らを信じよ。〈手塚治虫〉

○世界には、きみ以外には誰も歩むことのできない唯一の道がある。その道はどこに行き着くのか、と問うてはならない。ひたすら進め。〈ニーチェ〉

○過去ばかり振り向いていたのではダメだ。自分がこれまで何をして、これまでに誰だったのかを受け止めた上で、それを捨てればいい。〈スティーブ・ジョブズ〉

○浩喜ちゃん、咲かない花はないのよ。どの花も、その花に合わせて育てていけば、ちゃんとちゃんと咲くのよ。

（伊藤美恵子・私の叔母）

★学校再開を期して。先生方のすてきな言葉のシャワーが、あふれますように！そして、何よりも、生徒たちにすてきな笑顔があふれますように！丹波山村に、笑顔があふれますように！

★この裏面は、教員向けに発行している校長室だより「たねをまかなきゃ芽は出ない」です。今回は、保護者の皆様にもお読みいただきたいと思います。

